

「共感、礼儀、挑戦」

- ・笑顔があふれる明るい学校
- ・礼儀正しく秩序ある学校
- ・地域に開く信頼される学校

さざんか

学校だより 第2号



三豊市立笠田小学校
令和6年5月23日

“パワー全開!!”協力しあった最高の運動会

6年生を中心に考えた運動会のテーマは、「パワー全開!!協力しあって最高の運動会にしよう」です。今年、久々に、地区運動会として実施することができました。私は今回、特に異学年や相手チームを応援する児童の姿に感動しました。自分が負けても一緒にがんばった相手に拍手をしていました。これは、テーマの達成につながります。相手がいるからこそ、自分を高めることができます。これからも相手を尊敬する心を大切に続け、全校生が力を合わせて、笑顔があふれる学校にしてくれることをこの運動会で確信することができました。

保護者の皆様には、温かな応援と競技への参加、ありがとうございました。皆様の応援を受け、笠田っ子にたくさんの笑顔が見られました。前日と当日の準備や片づけなどでも、大変お世話になりました。

また、運動場等の草刈りをしていただいた笠田分館の皆様、プログラムを配布して下さった各自治会長様、準備や運営をしていただいたスポーツ協会の皆様、皆様方のご尽力に厚く御礼申し上げます。



1・2年生 「海と空 ～みんなでかけぬげよう!～」



3・4年生 「かがやけ!なないろの笑顔」



5・6年生 「開幕宣言 ～39人のstory～」



1・2年生親子 「風船運び競争」



3・4年生親子 「二人三脚」



5・6年生親子 「大玉転がし」



6月の予定



日	月	火	水	木	金	土
	自主学習を見ると、お家でも自分からがんばっていることがよく分かります。 全校生のノートの手帳の合計が早くも43冊になりました。どんどんチャレンジしましょう。					1 資源回収
2 資源回収 (予備日)	3 ○集団登校・内科検診 13:30～ ・文化部会 19:00～	4 □なかよし人権集会	5 □プール開き集会 ◆集団下校 14:45～	6 ・非行防止教室 4・6年③ ・委員会活動⑥	7 ・SC 熊谷先生来校	8
9	10 ○集団登校 ・租税教室 6年④	11	12 ・大津池ボランティア清掃 2・4年 ◆集団下校 14:45～ 自主学習がんばり週間(12日～18日)	13 ・クラブ活動⑥	14 ・宿泊学習事前説明会 5年 18:30～	15
16	17 ○集団登校 ・眼科検診 13:30～ ・田植え 5年⑤⑥	18 	19 □ドリルタイム(ノート展) ◆集団下校 14:45～	20	21 ・授業参観 (13:15～14:00) ・学校保健委員会 (14:15～15:00) ◆下校(全学年) 15:10～	22
23 ・さぬきっ子 陸上5・6年 23か60読書運動(23日～29日)	24 ○集団登校	25 ■学費等口座振替日	26 ◆集団下校 13:00～ ・先生方研修会(午後)	27 ・代表委員会⑥	28 □全校集会 ・PTA役員会 19:00～	29
30	7月の主な行事 ○3日(水)・4日(木) 宿泊学習(5年生) ○17日(水)・18日(木) 個人懇談会 ○19日(金) 1学期終業式					

変更する場合があります。ご了承ください。

草ぬきボランティア

5月15日(水)の昼休み、午
前中に予行をした後ですが、
101名の笠田っ子が草抜きに
参加してくれました。なんと、
翌日から、自主的に活動する
子もいます。すばらしいです。



運動会の準備と片づけ

5月11日(土)、笠田分館の皆様
が、早朝から運動場等の草刈り
をしてくださり、快適な環境の中で運
動会を実施することができました。

5月9日(木)・13日(月)、4・5・
6年生の皆さんが、各委員会に分か
れて運動会の準備にがんばりまし
た。「みんなのために」という気持
ちが感じられました。

5月18日(土)・19日(日)、PTA保
体部と総務部の皆様、入退場門や
テントの設営を、スポーツ協会の皆
様が、万国旗の設営をしてくださ
りました。また、当日の片づけをた
くさんの保護者の皆様がしてくださ
いました。ありがとうございました。



笠田分館 「草刈り」



保健・給食委員会 「万国旗の修理」



体育・環境緑化委員会 「用具準備の役割分担」



児童会役員 「テーマの掲示」



PTA 保体部・総務部 「入退場門の設営」



スポーツ協会 「万国旗の設営」

全校集会でのお話から

「やればできる」…することに価値がある。やれば成長できる。

5月23日(木)、全校集会において、お笑いコンビ、ティモンディの高岸さんの生き方をもとに、「チャレンジすることの大切さ」につ
いて話しました。以下がその一部です。高岸さんは愛媛県で生まれ、小3の時に滋賀県に引っ越した後、父親の勧めで野球を始めました。
最初はキャッチボールすらできず、嫌々、練習に行っていました。でも、練習を続けるうちに上達し、野球が大好きになりました。その
頃、テレビのプロ野球中継をきっかけに、プロ野球選手になる夢をもちました。チーム練習後も自主練に没頭し、中3の頃には球速130
kmを超える全国レベルの投手になりました。その後、家族と離れ愛媛県の高校に入学。練習は厳しく、全員が目標タイムを切るまで続く
ランニングでは、走るのが苦手なメンバーを後ろから押して何とかクリアしたそうです。

高1の夏、メンバーになりましたが、足を疲労骨折し、県大会には出られませんでしたが、しかし、優勝でき、先輩たちに甲子園に連れ
て行ってもらいました。練習を手伝うだけで試合には出られませんが、「来年も甲子園へ」という思いがさらに強まりました。

高2の春、県大会の決勝戦で負けてしまいました。夏も県大会の決勝戦に進みましたがサヨナラ負けで終わりました。自分が描いて
いた未来がなくなりました。でも、ある大学から声がかかり入学しました。大学には、150km級のボールを投げる投手が5人もいて、より
練習に励みました。でも練習にがんばりすぎたのか、3年生の時、とうとう右肘を壊してしまいました。その頃、お笑い芸人のサンドウ
イッチマンさんが、東日本大震災の被災地の復興を支援している姿をテレビで見ても心打たれ、「お笑い芸人は、みんなに勇気を与えら
れる。お世話になった人たちに、野球とは別の形で恩返ししたい。周りの支えがあったから野球ができていた。今度は誰かを応援したい。」
と思い、芸人になると決めました。前田さんを誘い事務所のオーディションを受け合格しました。理由は『声が大きいから』だったらし
いです。高岸さんは、「お客さんにエールを送りたい。自分を見て元気になってほしい。」と考えました。

そこで思いついた言葉が、母校の高校の校訓『やればできる』で、「することに価値があり、やれば成長できる」
という意味を込めて使っています。2022年には独立リーグの野球選手にもなり、夢が実現しました。

全校生に、高岸さんのように「やればできた!」ことを書いてもらいました。その一部を載せます。

失敗は、チャレンジの証
失敗は、成長のもと
学校は、失敗するところ

できるようになったこと(できるようになったわけ)

きれいな文字・英会話・ロンダート・三点倒立・ダンス・野球・逆上がり・ピアノ(自主練習)、くわしい日記(先生のはげまし)、
放送委員会の仕事(遅れれば迷惑になると考えた)、手洗い(手本になろうと考えた)、友への声かけ(友を大切にしたいと思った)、
助け合い(みんなを見て自分も考えた)、自学(全校目標を達成したいと考えた)、発表・水泳(友だちのはげまし)、チャイム着席
(先生の称賛)、時計の読み方(家族の教え)、わり算(先生の教えでのやる気)、なわとび・サッカーの技(友からの教え)、うんて
い(先生や友だちの教え)、つりわの技(姉の真似)、バスケットボール(チーム練習)、牛乳が飲めた(先生との練習)、折り紙(自
分で調べた)、シャトルランの回数アップ(坂道練習)、いじわるをしない(されたらいやだと考えた)、体前屈(家でのストレッ
チ)、サッカーでベスト4(チーム内での励まし)、跳び箱(恐怖心の克服)、読書時間(読みたい本が増えた)……

やってもやってもできないこともあります。失敗し、自信を無くしたことがあるかもしれません。でも考え直してみましょ。失敗は、
チャレンジした証です。私たちは、失敗から学ぶことができます。全ては、チャレンジすることから始まります。学校は失敗する所です。
失敗しても大丈夫、支えてくれる友だちや先生がいます。「レッツ・チャレンジ やればできるよ! 笠田っ子」

これから暑さが厳しくなるので、熱中症などに配慮しながら取り組んでまいります。保護者の皆様には、
水筒の持参やお子さんの体調管理などに配慮いただきますようお願いいたします。